

2022(令和4)年度 小野学区自治連合会 総会 議案書

付 資料など

日 時 2022(令和4)年4月9日(土) 午後6時～8時

場 所 小野市民センター 1階 大会議室

次 第

開会・挨拶

議長選出

総会成立確認

議 事

(目次)

(頁)

	2022(令和3)年度 関係団体	1
	2021(令和2)年度 運営委員	2
第 1 号議案	2021(令和3)年度 活動報告	3
第 2 号議案	2021(令和3)年度 会計報告(案)	12
第 3 号議案	2021(令和3)年度 会計監査報告(案)	14
第 4 号議案	2022(令和4)年度 自治連合会運営委員	15
第 5 号議案	2022(令和4)年度 活動方針(案)	16
第 6 号議案	2022(令和4)年度 予算(案)	17
	会則・規約集	19
	防犯カメラ設置位置図	23
	遣隋使小野妹子「陶板画」	24

議長降壇

閉会・挨拶

2022(令和4)年度 小野学区自治連合会・関係団体

1	自治連合会会長・自主防災会会長	岩田 和彦		
2	朝日一丁目自治会会長	梶谷 勉		
3	朝日二丁目自治会会長	内田 成康		
4	湖青一丁目自治会会長	澤田 哲治		
5	湖青二丁目自治会会長	西村 健		
6	水明一丁目自治会会長	加藤美奈子		
7	水明二丁目自治会会長	中城 優妃		
8	自主防犯推進協議会会長	山本 啓一		
9	北交通安全協会小野支部長	池上 龍雄		
10	社会福祉協議会会長	高野 裕		
11	民生委員民生児童委員協議会会長	渡邊 尚美		
12	人権・生涯学習推進協議会会長	木下 順造		
13	青少年育成学区民会議会長	内田 成康		
14	体育協会会長	山田 洋一		
15	文化協会会長	新田まゆみ		
16	小野学区女性会会長	濱奥 真弓		
17	環境整備推進委員代表 資源減量と資源再利用推進会議代	内田 成康		

その他

2021(令和3)年度小野学区自治連合会運営委員・役職

自治連 役 職	自治会役職		氏 名	住 所	電話番号	関係団体役職
会 長			岩田 和彦			自主防災会会長
	朝日 1	会 長	岡山真理子			
		副会長	近藤慶次郎			人推協副会長
		副会長	西田 俊夫			社協副会長
	朝日 2	会 長	内田 成康			* 環境
		副会長	徳岡 厚			
副会長	湖青 1	会 長	高野 裕			
		副会長	細川 幹夫			自主防犯副会長
		副会長	新澤 幸江			青少年育成副会長
副会長	湖青 2	会 長	西村 健			
		副会長	鎌田 光三			
副会長		佐藤 秀男				
	水明 1	会 長	廣部 康平			自主防災会副会長
		副会長	仲 慎司			
		副会長	天野 正人			
	水明 2	会 長	澤田とし子			
		副会長	青木 慶一			
会計		副会長	土井 千鶴			
会計監査	事務局 事務局長 相談役		戸嶋 祥浩			(前年度自治連会計)
			山本 啓一			(元湖青 2 自治会長)
事務局			近藤慶次郎			(朝日 1 前年度副会長)
			和田 隆吉			(自主防犯会事務局長)
			内田 成康			(朝日 2 自治会長)
			中西 達			(自主防災会相談役)

*環境：環境整備推進委員代表・ごみ減量と資源再利用推進会議担当学区代表

2021(令和3)年度 活動報告

住民みんなの力で「魅力あるまちづくり」を目指そう

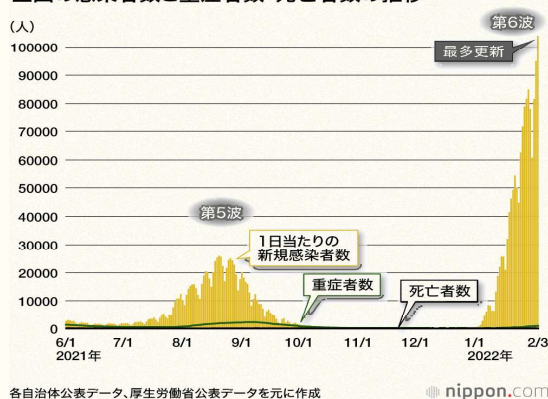
- 1、「公民館自主運営試行」を成功させる。
- 2、「まちづくり協議会設立準備委員会」をスタートさせ、「協議会」設立を目指す。
- 3、自治連・関係団体・住民が一体となって、活動の価値を高め広げる。
- 4、わかりやすい発信で、住民と課題を共有（共感）し、幅広い参加を呼びかけ取りくむ。

つづく自粛の中で……

長いトンネルをもうじき抜けるかも知れません。そうあって欲しいものです。

1年間を振り返ると多くの行事を中止、縮小しましたし、沈滞のよどみは拭えません。それをよそに身近な現実はというと、堅田を中心に大津市北部が、そしてこのまちも次第に変わろうとしています。自治会・自治連合会もじっとしていることが許されない1年でした。

全国の感染者数と重症者数・死亡者数の推移



1. 公民館の自主運営試行とまちづくり協議会へ

2018年度 「連絡協議会」再スタート

2019年度 「連絡協議会・自治連合会」事務局創設

2019/11/13 大津市議会「コミュニティセンター条例」可決

「連絡協議会」は自治連合会を中心にして地域の関係団体が情報を交換、調整する組織でありました。「事務局」を創設し、2020年度には意義ある活動を遂げます。

山中比叡平自治連合会に研修の機会をお世話願ひ、具体的なイメージづくりや現れるであろう課題と対処について多くの示唆を得ました。もちろん自治協働課とは何度も打ち合わせを行いました。幸い再開した「連絡協議会」では、テーマである「小野学区 さらなる新しいまちづくり」の基本的な考え方——小野学区自治連合会を中心とした住民団体の協働化をとおして諸課題を解決していけるような体制(まちづくり協議会)づくりとその住民自治組織と市行政との協働化を図るために「公民館及びコミュニティセンターの自主運営試行」に取り組むことを圧倒的な賛意をもって採決されました。

2021/01/17 第5回「連絡協議会」では「公民館の自主運営試行」に必要な「公民館運営委員会規約」を採択するとともに組織立ち上げの日程や具体的事柄の確認をし、実現に向けて始動しました。

2021/03/07 第6回「連絡協議会」ではいよいよ「コミュニティセンター」を現実化するための「小野学区まちづくり協議会設立準備会規約」などを採択しました。それに先

だって構成員の合意形成を深めまた住民の理解を深めるためにも、これまでの組織と今後の組織がどう違い、どこが変わらないのかということを中心に事務局説明と質疑応答を行い、議論と理解を深めることを試みました。今後の協働体制を築くうえで貴重な取り組みでした。

公民館及びコミュニティセンター運営のパターンと人員体制

住民と行政の協働化

施設形態	運営形態	人員体制		委託料 指定管理料
		市	地域	
公民館	①市直営	・公民館長1名(兼支所長) ・生涯学習専門員1名	なし	なし
	②自主運営 試行	・公民館長1名(兼支所長) ・生涯学習専門員1名	あり【臨時職員(週2日) 1名雇用相当分】	約78万円 約80万円
コミュニティ センター	③パターン 1	・コミセン長1名(兼支所長) ・生涯学習専門員1名	あり【臨時職員1名雇用相当 分】	約233万円
	④パターン 2	・コミセン長1名(兼支所長)	あり【臨時職員1名+嘱託職 員(週4日)1名雇用相当分】	約560万円
コミュニティ センター	⑤指定管理者	なし	あり【臨時職員1名+嘱託職 員1名雇用相当分】	約600万円

2021/4/1 試行開始

2021年4月1日、9時。小野支所のカウンターの斜め前に設置された公民館の受付には「自主運営試行」の従事者に採用されたTさんの姿がありました。



2021/5/29 「小野学区まちづくり協議会設立準備会」発足

- ①2021/5/29 ②2021/7/3 ③2021/7/31
④2021/8/28 ⑤2021/9/25 ⑥2021/10/23
⑦2021/11/27 ⑧2021/12/25 ⑨2022/1/29
⑩2022/2/26 ⑪2022/3/26



「小野学区まちづくり協議会」設立準備に多大な議論と時間を費やし「設立計画書」を作成、大津市へ提出しました。さらに「小野コミュニティセンター」の委託事業の準備、「まちづくり協議会」の中・長期的課題の検討を始め、喫緊の課題については直ちに取り組みを始めている。

2022/2/1 「小野学区まちづくり協議会」設立 認可される

2022/2/2 「小野学区交通対策協議会」開催

発足予定の「まちづくり協議会」安心安全部会・自治連・関係団体は、国道477号線の4車線化に伴う市道幹線1009の一部(タイヤセレクト堅田-国道477号線)の交通安全対策、近隣学区との連携等について協議し、大津市及び北警察署との交渉(要望)開始を確認しました。

2022/4/1 「小野コミュニティセンター(旧小野公民館)」の運営委託業務開始

「小野学区まちづくり協議会」が大津市の委託を受けて運営業務を始めます。
平日、3名の臨時職員が交代で詰めます。

2022/5/28 「小野学区まちづくり協議会」発足総会

(コミュニティセンター空調工事のため4/30を延期)

2021/8/- 大津市 木戸支所の行政無線(基地局)放送機能の故障と廃止

旧志賀町の屋外無線放送は朝日2、湖青2集会所前の拡声子局及びスピーカーを含めて令和6年11月30日をもって停止となると通知がある。理由は無線導入後27年経過して

おり、部品の入手が不可能となったため。これは、これまであった地域独自の緊急伝達手段の喪失を意味します。代替手段を危機・防災対策課と相談しています。いまのところまだ良策は見つかっていません。

参考

「大津市市民センター機能等のあり方について」 平成27(2015)年5月

市民センターの支所機能

2017/11/24 大津市 支所機能の見直し案を発表

2019/ 4/ 1 大津市 支所の人員を強引に削減

この数年間で支所のあり方は大きく改悪されました。市民センターの防災機能のあり方について明らかにしないまま人員が削減されました。



2021/ 4 / 1 大津市 小野支所の職員 1名増員される

真野、真野北学区を含む地域住民の小野支所利用が多いため、臨時職員が1名増員されました。自治連としては次長の配置を望んでいます。

市民センターの防災機能

災害に見舞われたとき、市民センターに避難所、小野学区災害対策本部を設置します。第一に小野学区自治連合会及び小野学区自主防災会はその中心となります。大津市初動支所班も同時的に始動し、大津市災害対策本部や消防署、警察などと連携して活動します。しかし、今日までのところ災害発生時における具体的実際の連携のあり方が協議されたことさえありません。それが喫緊の課題であります。

2. 安心安全なまちづくり

① 防犯・交通安全 (詳しくは自主防犯、交通安全協会の総会資料をご覧ください)

- ・各自治会防犯・交通安全担当の委員を中心に協力
- ・子ども安全リーダーやスクールガードと、また自主防犯推進協議会や交通安全協会小野支部などと協力
- ・大津北警察署防犯連絡協議会のもと協働
- ・毎月、また緊急的に防犯啓発に協力
- ・防犯カメラの定期点検に協力
- ・警察要望の際の立ち会い(防犯カメラ)に協力
- ・青パト隊員などの募集に協力
- ・地域活動共用車(青パト)を活用 → (事故に伴い)自家用車にてパトロール
- ・看板「まもろうくん」の保守点検実施
- ・福祉・防犯カメラ現在 11基稼動



「みんなでつくろう安心の街」

小野学区・真野北合同防犯キャンペーン(於小野駅前)

本年はバレードのみに縮小

2021/ 5 / 15 青パト巡回中に事故(廃車)

午後2時半頃、青パト巡回中、湖青2丁目 20-2 地先の幹線街路樹と交通標識に衝突、人的被害はなかったが青パト車が大破。廃車の判断をしました。

2021/ 6 / 21 小学生通学路合同点検(8か所)

2021/8/2 佐野歯科前十字交差点移動工事

横断歩道に駐車場の出入口があるという危険な状態が続いていました。この間おうみ通学路交通アドバイザーや自主防犯推進協議会、交通安全協会、スクールガードのみなさんなど多くの住民、および団体の要望が寄せられ、中でもN氏は市や北警察署、県庁、県警本部、法務省、裁判所とさまざまな行政機関に间断なく何度も足を運ばれ、その功績は大きく、加えて自主防犯の長年の要望活動があり、危険回避のために8年の長きにわたって交渉してきました。昨年度末近くになって進展を見せました。本年度当初に、横断歩道移動のために県警・市とも予算を計上する運びとなり、8月に交差点を移動させる工事が完了しました。

しかし、交通安全上の懸念がなくなるわけではありません。今後とも子どもや高齢者の通行安全の確保や注意喚起の努力を怠らないことが肝要であります。

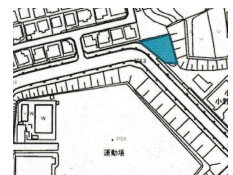
2022/2/2 「小野学区交通対策協議会」開催

2022/3/23 北警察署・大津市との交渉 交通対策協議会からの要望・意見交換

2022/3/29 共用車(青パト)購入検討

② 防災 (詳しくは自主防災会の総会資料をご覧ください)

- ・各自治会防災・安全担当の委員を中心に協力
- ・防災機器充実への助成
- ・「小野学区安心安全事業基金」による5ヶ年計画に従う募金活動を実施
- ・「比良ゴルフ倶楽部」広域避難場の入り口門扉とその周辺の除草(朝日2丁目「美しくしよう会」のメンバーによって実施)
- ・将来の小野(消防)分団結成を目指して団員の募集を継続するも進展せず。
2021年度、和邇分団小野班の位置づけに改変。
小型ポンプ車の配置場所決定(小野小学校北東：大津市所有地)。⇒
- ・本年も避難所、災害対策本部を設置する台風はなかった。
2017、18、19年は大型台風があり、設置している。
- ・まち協発足とともに「安心安全部会」を中心に小野学区関係団体が協働的に災害発生時に対応仕切れる実動態の形成に着手する。



2021/10/7 小野学区自主防災会「防災研修会」

コロナ感染のため防災訓練を研修会に縮小(人員制限) 大津北消防署 20名

2022/2/12 小野学区消防団員募集

今年度2回の実施。応募者はなく、個別交渉での勧誘による方法を考えるべきか。

2022/3/17 危機防災対策課と地域防災の検討会 (危機防災対策室)

小野学区の防災体制確立のために、防災行政の協力を要請。協働化の実態化を相互確認する。

2014年度末福祉防犯カメラ設置の協議		
2015年度 福祉防犯カメラ(5機)設置事業開始	自主防犯会連携事業	「守ろうくん」設置
2016年度 防災備蓄事業(5ヶ年計画)開始決定	自主防災会連携事業	共用車導入(和邇学区より)
2017年度 新共用車(青パト)導入 活動開始	(日本財団からの寄贈)	(募金のみ)
防災備蓄事業参画開始	社協連携事業	
2018年度 民生児童委員協議会 学区自主防災訓練に参画		支所・コミセン問題緊迫化
2019年度 福祉防犯カメラ設置事業第Ⅰ期計画終了		
2021年度 防災備蓄事業5年目		

③ 安心安全事業基金

防災用備蓄物資 (2021年度 第一期計画5年目)

非常用トイレ・テント
(車椅子対応)



非常用飲料水
(2L ボトル)



非常用非常食
(ご飯・雑炊)



小野学区が保有している防災非常用備蓄物資一覧 (2022. 2. 28現在)				
品 名	公的備蓄	安心安全事業	目 標	備 考
飲料水(5年保存)	168本			0.5Lボトル
飲料水(5年保存)	350本	450本	450本	2Lボトル
ご飯(5年保存)	300食			五目ご飯
ご飯(5年保存)	250食	500食	500食	ワカメ・青菜・梅雑魚・田舎・ドライカレーご飯
お粥・雑炊(5年保存)	0	250食	200食	梅・シーフード・醤油だし・チゲ・塩昆布雑炊
クラッカー	420食			
毛布	279枚			
大人用オムツ	288枚			
こども用オムツ	270枚			
生理用品	104枚			
簡易トイレ	5基			
簡易トイレ処理袋	250袋			
仮設トイレ貯蔵型	2基			
非常用トイレ(特大)	0	10基	10基	W2,600 D1,850 H2,070 車椅子対応
マスク	290枚			
ハンドソープ	6個			250mL
アルコール消毒液	2個			1L
除菌シート	5セット			1セット50枚入り
非接触式体温計	2個			
ペーパータオル	20パック			1パック200枚
タオル	6セット			1セット12枚入り
足踏み式ゴミ箱	2個			
ゴミ袋	70枚			70L
テント	20梁			
使い捨て手袋	200枚			
フェイスシールド	25個			
感染防護用ボンショ	25着			

災害発生時、100人が3日間の避難生活に対応できる防災用物資を備蓄しています
 大津市の「公的備蓄」は小野支所と小野小学校に備蓄しているものです。

自主防災会・社会福祉協議会が備蓄する災害用物資 (2022. 2. 28現在)				
使い捨て食器	0	5セット	11セット	1セット100食分
パーティーション	0	40セット	72セット	
医療用テント	0	1梁		
リヤカー	0	1台		
パーティーション	0	40セット	72セット	

小野学区自主防災会及び6自治会が保有する膨大な防災資機材の一覧が小野学区自治連合会HPにあります。

福祉防犯カメラの設置 (2019年度 第一期計画 11基設置完了)

幸い故障もなく稼働中。カメラの設置場所は議案書最終頁に付表として添付しています

共用車(青パト車)購入のについて

今年の「安心安全事業基金」協力金は、事故で青パト車を廃車せざるを得なかったのを
 受けて特別に共用車(青パト)購入のための協力を依頼しました。パトロールの走行に対す
 る批判もありましたが募金も多くいただき、60万円余りを確保できました。自主防犯推進
 協議会はパトロールの安全確保のために自戒を込めて管理2規定を制定し、現在は資金を
 有効に生かすように購入の時期と車種を検討しています。住民の批判と期待に感謝する1
 年でありました。

3. 公教育とともに歩む

2018年度 「連絡協議会」再スタート

「大津市立小中学校規模等適正化ビジョン基本方針について」(2016年2月29日更新)

<http://www.city.otsu.lg.jp/material/files/group/57/kihonnhouinn.pdf> 大津市HP
2016/ 1/17 大津市教育委員会 学校規模等適正化ビジョン説明会(住民意見)

<http://www.city.otsu.lg.jp/material/files/group/57/0117.pdf> 大津市HP
2016/12/26 「小野小学校の将来を考える懇談会」発足(住民団体)

2017/ 9/13 「小野小学校の将来を考える会」に改名

2017/10/17 「小野小学校学校運営協議会」準備会 発足(小野小学校)

旧「学校協力者会議」のメンバーを中心に校長をはじめ保護者や元校長、自治連合会(自治会)、地域関係団体などで構成。地域住民として「こうであってほしい小野小学校」、その「子ども像」を大切に、地域住民が積極的に学校教育に参画して、小野小学校教職員とともに「魅力ある小学校づくり」を目指す。

2019/ 1/18 「小野小学校の将来を考える会」組織変え(住民団体)

「小野小学校の将来を考える会(協議会)」は「小野小学校の存続を図る」活動を進めていく。

2020 「小野小学校学校運営協議会」

新型コロナウイルス感染拡大のため児童との接触を避けるため直接的な教育協力はほぼ休止状態を継続することになる。

取り組み例) お話し広場 / 読みきかせ / お米作り / サツマイモづくり

裁縫・ミシン / 電動ノコ / 校区探検 / 花植え / グラウンド草引き

昔遊び / 「ふれあい広場」等々

教育理解、提言などの会議だけでなく、諸行事に可能な範囲で協力しています。

小野小学校学校運営協議会(コミュニティスクール)

①2021/ 6/ 7 ②2021/ 7/ 3 ③2022/ 1/ 21

志賀中学校協力者会議

①2021/ 5/ 29 ②2021/10/18 ③2022/12/ 3

志賀南幼稚園協力者会議

①2021/ 7/ 6 ②2021/12/14

志賀中学校後援会設立に協力

① 「小野小学校の将来を考える会」

一昨年度、幹事会より自治連合会及び各自治会内において「小野学区にとっての小野小学校の意義」をテーマにワークショップを実施するとの提案を受けて秋10月より対応してきたが重要議案が続き、朝日2丁目で試行したにとどまり、実施、進展、深化を見なかった。今後、総合的な判断からの広い意見交換を行う必要がある。小学校の問題も直接的課題ではあるが地域の魅力、人々を惹きつける地域力の涵養こそ必要なのではないだろうか。今ほど人間的繋がりを深め、若い人たちの励みとなるような地域づくりがないと「持続性のあるまち」という流行の謳い文句は空疎な常套句に過ぎなくなるに違いない。現在、「会」は休止状態にある。

② コミュニティスクール(住民参画型学校) 正式名称「小野小学校学校運営協議会」

住民の中に多数の登録協力者がおられます。残念ながら今年も新型コロナ感染を避けるために児童と接触する可能性がある企画は実施できませんでした。非接触型の活動に留まった。平年ならば年間で30以上の事業、延べ500人以上の住民の参加を得て、教育参加をしているところです。今後の再開が待ち遠しいかぎりです。魅力ある学校づくり、まちづくりを推進したいものです。

③ 教育委員会学校教育課長との会談(2019. 11. 6)

直ちに小野小学校の統廃合問題を協議することはない、即ち「地域住民の意思を無視して小野小学校の統廃合を行うことはない」姿勢を堅持し、現状の課題について丁寧な教育的議論を踏まえて対処していく。(学校教育課長S氏の発言主旨)

4. 生活の充実と向上 ― 健康・福祉、文化・体育、人権・男女共同参画

コロナ禍の中ではあったが可能な限りで、関係各団体との諸行事・事業に協力した。
今後とも一層横断的に連携を強めていくことによって地域は活性化すると考える。

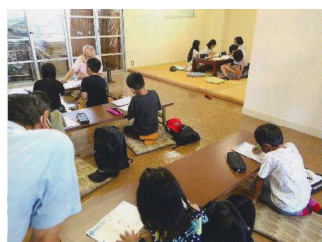
詳細は各団体の総会資料等を参照してください。

① 福祉（詳しくは小野学区社会福祉協議会などの総会資料をご覧ください）

- ・各自治会の福祉委員を中心に協力
- ・民生委員・児童委員協議会に協力
- ・社協 災害用リヤカー購入
赤い羽根共同募金助成（朝日2丁目自治会防災倉庫に保管）
- ・社協 「安心安全事業基金」に協力支援
災害時の非常用食品・飲料水購入（小野小学校に保管） →
- ・その他 取り組み多数



↑ パレット



② 青少年育成（詳しくは小野学区青少年育成学区民会議の総会資料などをご覧ください）

「志賀わがまちづくり市民運動推進会議」「地域子育て推進協議会」は天津市では独特の北部4学区の組織であり、発足から10年になる。地域の子どもをいじめや暴力、犯罪から守るだけではなく子どもたちの声を聞き、ともに安心安全で住みよいまちづくりを推し進めようという願いを基本とする組織です。

本年度も新型コロナウイルスの影響で辛うじて『「わが家のルール」づくり』を実施し、「輝け志賀っ子」を発行するに止まった。

- ・あいさつ運動、愛のパトロール活動実施
- ・比良げんき村登攀壁（和邇学区と共催）
- ・社会福祉協議会と書き初めなどの事業を共催
- ・「家族ふれ愛フェスタ・比良山麓こども会議」 中止 （各学校にて表彰式実施）



③ 人権・生涯教育・文化祭（詳しくは公民館広報「ONNO」や人推協の総会資料をご覧ください）

- ・2021/8/7 人権研修会「シネマのつどい」 小野公民館
- ・2021/11/7 4学区合同文化祭（舞台発表の部）
- ・2021/11/13 人推協の秋の集会と映画鑑賞会 小野公民館
- ・2021/11/13・14 小野文化祭（展示の部）
- ・2022/1/22 第18回男女共同参画をすすめる市民フォーラム 延期・中止



④ 女性活躍（小野学区女性会）

- ・志賀ブロック女性大会 中止

⑤ 体育祭など（詳しくは小野学区体育協会の総会資料などをご覧ください）

- ・ソフトボール大会（小野小学校グラウンド） 延期、中止
- ・グラウンドゴルフ大会、小野ウォークラリー、体育祭 中止
- ・2021/6/20 ヨガ教室
- ・2021/11/13 天津市北部体育協会「カローリング」に参加
- ・2021/11/26 小野学区親睦ゴルフ大会
- ・2022/1/26 親睦ウォーキング
- ・コロナの影響で分担金は半額となる。年度末には残金の一部が自治会へ戻入された。

5. 自然や歴史、環境を大切にするまちづくり

① 市民一斉清掃 2021/6/27

1年ぶりの実施。歴代最多の参加者(?)。

参加者:943名(内高校生以下52名) 会員1430世帯中66%

ゴミ个数:燃やせる730、燃やせない3、土砂67

ゴミ回収車:時間通り 事故ナシ(他学区で2名、うち骨折1名)

② 住環境(ごみ減量と資源再利用推進会議など)

- 2021/7/12 小野学区街路樹下の花壇整備に取り組む合意

各自治会、個人・団体の中で独自に判断して取り組むことを確認しました。年度内にほとんどの街路樹下に花が植えられました。

グループ・個人の清掃美化活動多数。

- 2021/8/3 大津市北部廃棄物最終処分場運営連絡会

例年8月、年1回、北部クリーンセンターの環境調査の報告と質疑検討の会議があり、結果は回覧しています。今年も特段の異常はなし。

- 2021/12/1 ノーポイ運動(各小学校高学年で学習、協力)

- 2022/3/13 古着・古布のイベント回収(木戸コミュニティセンター)

- 2022/3/31 「日映志賀」生ゴミ・廃油リサイクル事業終了

8月、突然「日映志賀」の生ゴミリサイクル事業が廃止されるという話が飛び込んできました。

私たちは急ぎ協議、対策を練り、まず9/11廃棄物減量推進課より説明を求め、要望書を提出。

2021/10/5 市長に会い直談判しました。

(小野学区要望) ・前市政のような後追いの市民への説明はやめて欲しい

・市民軽視の行政を改めて欲しい

(市長の回答骨子) ・生ごみの堆肥化は中止せざるを得ない(市民公平などの点から)

・代替案としての提案や相談は丁寧に対応する

残念ながら評価できる回答はありませんでした。

2021/10/7 廃棄物減量推進課と協議し、事後の対応を確認し、

2021/10/9 自治連合会として「生ごみ堆肥事業」終了の受入を決定しました。

生ゴミリサイクル事業の終了と併せて廃油のリサイクル事業も終了します。

13年にわたるリサイクル事業はここに終わりました。

(今回の件は、地元の住民としては寝耳に水でした。が、実は行政及び議員などの間では3年前に決定済、自明の事案でした。市民に、それがきちんと知られていなかった。また私たち住民も「知る」努力行為を怠ったことを自戒するものです。)

③ 小野妹子公園他整備事業(水明1丁目自治会)

- 例年どおり「水一をきれいにする会」が植樹したサクラ、ツツジなどを管理。

- 小野小学校の桜も水明1丁目自治会が継続管理している。

④ まんだら山再生事業(朝日2丁目自治会)

- 「美しくしよう会」は

原則毎月第4日曜日9時～ 実施

曼荼羅山裾の倒木雑木整備、除草を行い、ワラビのさと保全、遊歩道周辺の整備・再生に取り組む。13年を迎える。

- 本年度植樹祭では柑橘類などを植える。

(毎年3月第4日曜日に実施)。

- ゴルフ場内フェンス沿いを除草、防災緊急避難口周辺を除草(夏)。

⑤ 「小野妹子のふるさと歴史・散歩」 妹子祭協賛事業

- 中止とした(和邇学区の小野妹子祭中止に伴う)。



・目的 防犯防災・美観保持・若い世帯の誘致のため

- ・各自治会空家空地調査(8月)の実施(防犯防災を兼ねる)

空家率約 7 % (2013 年 : 全国 13. 3 % 大津市 12. 7 %)

・空地等除草有償ボランティアスタッフ募集 登録者 9名

- ・2021年度、6件の除草(2件剪定を含む)を実施。

① 江若交通路線バス廃線問題(小野駅⇄志賀日赤⇄和邇駅)にともなう

従来この路線の利用者は平均で若干名(5名以下)であり、小野学区から志賀日赤への、また志賀日赤から小野学区への利用者は皆無に等しい状況でありました。交通弱者救済や1人でも利用する人がいるなら存続すべきの論もあり、真野北学区が発起人となって江若と市長へ要望書を提出しましたが、

3. 変更①~2 新たな料金表及び時刻表 (R3.3.13~)

【料金表】

	北小松	近江舞子	比良	志賀	蓬萊	和邇	小野
北小松	250	500	700	900	1200	1500	1800
近江舞子	500	250	500	700	900	1200	1500
比良	700	500	250	500	700	900	1200
志賀	900	700	500	250	500	700	900
蓬萊	1200	900	700	500	250	500	700
和邇	1500	1200	900	700	500	250	500
小野	1800	1500	1200	900	700	500	250

追加小野

【料金表】

追加小野

【時刻表】

項目	2016年 2015年比	2017年 2016年比	2018年 2017年比	2019年 2018年比	2020年 2019年比	2021年 2020年比	2022年 2021年比	2023年 2022年比	2024年 2023年比	2025年 2024年比	2026年 2025年比
売上高	8,000	9,000	10,000	11,000	12,000	14,000	16,000	18,000	20,000	22,000	24,000
売上高	8,100	9,100	10,100	11,100	12,100	14,100	16,100	18,100	20,100	22,100	24,100
売上高	8,200	9,200	10,200	11,200	12,200	14,200	16,200	18,200	20,200	22,200	24,200
売上高	8,300	9,300	10,300	11,300	12,300	14,300	16,300	18,300	20,300	22,300	24,300
売上高	8,400	9,400	10,400	11,400	12,400	14,400	16,400	18,400	20,400	22,400	24,400
売上高	8,500	9,500	10,500	11,500	12,500	14,500	16,500	18,500	20,500	22,500	24,500
売上高	8,600	9,600	10,600	11,600	12,600	14,600	16,600	18,600	20,600	22,600	24,600
売上高	8,700	9,700	10,700	11,700	12,700	14,700	16,700	18,700	20,700	22,700	24,700
売上高	8,800	9,800	10,800	11,800	12,800	14,800	16,800	18,800	20,800	22,800	24,800
売上高	8,900	9,900	10,900	11,900	12,900	14,900	16,900	18,900	20,900	22,900	24,900
売上高	9,000	10,000	11,000	12,000	13,000	14,000	15,000	16,000	17,000	18,000	19,000
売上高	9,100	10,100	11,100	12,100	13,100	14,100	15,100	16,100	17,100	18,100	19,100
売上高	9,200	10,200	11,200	12,200	13,200	14,200	15,200	16,200	17,200	18,200	19,200
売上高	9,300	10,300	11,300	12,300	13,300	14,300	15,300	16,300	17,300	18,300	19,300
売上高	9,400	10,400	11,400	12,400	13,400	14,400	15,400	16,400	17,400	18,400	19,400
売上高	9,500	10,500	11,500	12,500	13,500	14,500	15,500	16,500	17,500	18,500	19,500
売上高	9,600	10,600	11,600	12,600	13,600	14,600	15,600	16,600	17,600	18,600	19,600
売上高	9,700	10,700	11,700	12,700	13,700	14,700	15,700	16,700	17,700	18,700	19,700
売上高	9,800	10,800	11,800	12,800	13,800	14,800	15,800	16,800	17,800	18,800	19,800
売上高	9,900	10,900	11,900	12,900	13,900	14,900	15,900	16,900	17,900	18,900	19,900
売上高	10,000	11,000	12,000	13,000	14,000	15,000	16,000	17,000	18,000	19,000	20,000

追加

あり、3月15日には申込受付が開始されました。追加

- ・2021年末、新停留所の要望調査がありましたが希望は出ませんでした。

・小野妹子公園にトイレを設置する要望も大津市はその方針なしとの回答。

- ・湖青1丁目公園内に水道(蛇口)の設置要望も応えてもらえていません。

- ・道路修繕に関する要望はほぼ改善をみています。

- ・交通安全関連では多くの前進がありましたが、検討対象も多く、多難。

・2022/9/13 北部4学区要望 要望書起案（JR小野駅）

J R 西日本に対しては小野駅ホームの拡幅と防風壁設置を要望しつつづけています。

JR西日本の回答 1月18日 JR西日本訪問 市建設部長帯同

小野駅木一△拡幅・暴風雨壁面要望 ⇒ 具体的回答なし

4年前の前向きな回答とは異なるものでした。

- ・広報「自治通信」発行(4回)。

- ・HP開設。地域の情報発信の強化が一層必要です。

一昨年の台風 19 号の被害が大きく、特に水明 2 丁目との境界部で倒木、荒廃が酷く、緊急の対処を約したが業者の年度予算が尽きたことにより朝日 2 丁目の件は本年度に処分の予定でしたがコロナ禍で予算措置を立てがたく実現を見ていません。今後しばらくは交渉も困難が予想されます。

今後の採決も、まず各自治会において十分議論を尽くし、その上で結論を持ち寄り、自治連合会として多数決を以て決定、実施することを確認します。

- 11 -

第 2 号議案

2021(令和3)年度会計報告 決算報告書

会計期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

収入

(単位：円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
繰越金	332,918	332,918	0	
会費	359,750	357,500	▲ 2,250	@250 × 1430世帯
報償金	155,120	157,200	2,080	
	自治連合会			
	自治会	1,154,810	1,175,350	20,540
	自治会長	130,730	132,550	1,820
雑収入	一斉清掃助成金	73,000	72,900	▲ 100
	わがまちづくり助成金	30,000	0	▲ 30,000
	日赤事務手数料	10,000	11,200	1,200
	募金額×5%			募金額×5%
	小野学区社会福祉協議会	0	100,000	100,000
	寄付金			寄付金
	和邇自治会	0	30,000	30,000
	寄付金			寄付金
	公民館	0	5,873	5,873
	寄付金			寄付金
	預金利息	2	3	1
合計	2,246,330	2,375,494	129,164	

支出

報償金	自治会 按分	1,154,810	1,175,350	20,540	自治会員数で按分
	自治会長 按分	130,730	132,550	1,820	自治会員数で按分
按分金	日赤事務手数料	10,000	11,188	1,188	各自治会へ按分
会費	大津市自治連合会	45,000	45,000	0	
	大津市北署防犯連絡協議会	10,000	10,000	0	
	湖西連絡協議会	0	1,000	1,000	
事業費	一斉清掃	73,000	72,790	▲ 210	
	「歴史講座と歴史探訪」	33,000	0	▲ 33,000	中止
助成金	北交通安全協会小野支部	50,000	50,000	0	
	自主防災会	120,000	120,000	0	
	自主防犯推進協議会	40,000	40,000	0	
	子ども安全リーダー会	10,000	10,000	0	
	小野文化協会	0	5,000	5,000	
	小野学区安心安全事業基金	0	130,000	130,000	
協賛金	妹子まつり	10,000	0	▲ 10,000	中止
	小野神社	15,000	15,000	0	田植祭 大祭 養祭
	志賀ブロック老人会	5,000	0	▲ 5,000	請求ナシ
	北部体育団体連絡協議会	0	5,000	5,000	
	志賀観光協会	10,000	0	▲ 10,000	花火大会中止
	志賀わがまちづくり…	5,000	5,000	0	…市民運動推進会議
	大津市スポーツ協会	2,000	4,000	2,000	賛助会員
支援金	志賀ブロック女性会	10,000	10,000	0	
	子育てネットワーク志賀うりぼう	5,000	5,000	0	
諸経費	渉外費	70,000	9,896	▲ 60,104	
	広報費	60,000	20,084	▲ 39,916	自治通信発行
	会議費	10,000	0	▲ 10,000	
	交通費	40,000	25,100	▲ 14,900	
	事務費	50,000	44,007	▲ 5,993	インキ・紙・振込手数料他
	通信費	5,000	0	▲ 5,000	
	予備費	50,000	10,310	▲ 39,690	看板製作代他
支出合計		2,023,540	1,956,275	▲ 67,265	

次年度繰越金	222,790	419,219	196,429
--------	---------	---------	---------

2021（令和3）年度 小野学区安心安全事業基金 収支報告書

会計期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

収入

（単位：円）

項 目	予 算	決 算	摘 要
前年度繰越金	128,424	128,424	
寄付・協力金	340,000	857,322	拠出金（個人・団体合計）
（内訳 個人分）		109,890	8名様より）
（内訳 団体分）		747,432	学区自治会など8団体）
青パト廃車関連	0	67,611	車両売却代、保険・重量税還付金
利息	0	3	普通預金利息
合 計	468,424	1,053,360	

支出

防災支出			
非常食・飲料水	0	0	社協協力 ¥60,900
トイレ・テント	72,600	72,600	2基
ポータブル 水洗トイレ	66,000	66,000	2台
水洗トイレ用手摺	39,600	39,600	2台
予備費	1,800	0	
小計	180,000	178,200	
防犯支出			
共用（青パト）車任意保険	49,840	58,310	廃車に伴う32,090円の還付金は収入に計上
共用車法定検査/車検費	11,000	0	廃車のため発生せず
共用（青パト）車運営保守費	32,000	0	廃車のため発生せず
共用（青パト）車廃車関連費	0	2,036	廃車手数料、事故証明発行手数料など
電気料金	39,600	39,746	カメラ11台×12ヵ月
NTT電柱使用料	1,320	1,320	
防犯カメラ保守費	20,000	0	
予備費	6,240	0	
小計	160,000	101,412	
支 出 合 計	340,000	279,612	

次年度繰越金	128,424	773,748
--------	---------	---------

2021（令和3）年度 小野学区公民館運営委員会 収支報告書

会計期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

収入の部

（単位：円）

科目	金額	摘要
事業収入	802,546	運営業務委託料
雑収入	0	
合 計	802,546	

支出の部

（単位：円）

科目	金額	内容
人件費	663,264	従事者1名 ￥55272×12ヶ月
備品費	44,381	ICレコーダー、デジカメなど
保険料	1,989	労働保険料
印刷製本費	8,252	自治通信など
消耗品費	49,360	インキ、コピー用紙など
会議費	11,461	ペットボトル飲料（お茶）など
負担金	16,246	まち協負担金
寄付	5,873	自治連合会
雑費	1,720	給与振込手数料など
合 計	802,546	

第 3 号議案

2021（令和3）年度会計監査報告

証拠書類・その他帳票類を精査したところ、適正かつ合法的に処理されていたことを認めます。

2022年3月26日

会 計 監 査

山本啓一



平嶋 祥浩



2022(令和4)年度小野学区自治連合会運営委員・役職

自治連 役 職	自治会役職		氏 名	住 所	電話番号	関係団体役職 一部略称使用
会 長			岩田 和彦			自主防災会会長
副会長	朝日1	会 長	梶谷 勉			人推協副会長 社協副会長
		副会長	中辻 一博			
会計		副会長	八田 友矢			
副会長	朝日2	会 長	内田 成康			*環境・青少年育成
		副会長	徳岡 厚			
	湖青1	会 長	澤田 哲治			人推協 副会長
		副会長	村田 啓二			会長 副会長
		副会長	寺森 義信			
	湖青2	会 長	西村 健			
		副会長	井上 聡			
		副会長	藤村 健司			
	水明1	会 長	加藤美奈子			自主防災会副会長
		副会長	出野 知子			
		副会長	黒田えき子			
	水明2	会 長	中城 優妃			青少年育成 副会長
		副会長	今村 勇			自主防犯 副会長
		副会長	喜多美和子			
会計監査			戸嶋 祥浩			(元自治連会計)
			青木 慶一			(前年度自治連会計)
事務局	事務局長		近藤慶次郎			(朝日1 前年度副会長)
			山本 啓一			(自主防犯 会長)
			和田 隆吉			(自主防犯 事務局長)
			内田 成康			(朝日2 自治会長)
	相談役		中西 達			(自主防災会相談役)

*環境：環境整備推進委員代表・ごみ減量と資源再利用推進会議担当学区代表

*青少年育成：青少年育成学区民議会会長・社会福祉協議会副会長

2022(令和4)年度 活動方針(案)

みんな元気で 住みつつけたくなるまちづくり

- 基本方針
- I 向こう三軒両隣 ひとが繋がるまちづくり
 - II 安心 安全なまちづくり
 - III 学び ふれいあい 支え合う 元気なまちづくり

- 活動方針 「まちづくり協議会」を実行する
「小野コミュニティセンター」の運営を行う
自治連・関係団体・住民が一体となって、活動の価値を高め広げる
わかりやすい発信で、住民と課題を共有（共感）し、
幅広い参加を呼び掛ける

これまでの活動を踏まえつつ

一層の充実・展開を目指す

事業計画は「魅力あふれる元気で楽しいまちづくり」
会員増で財政の健全化（補助金・助成金の活用）
主要事業の参加者数増
関係団体との連携強化（人の融合、活動の連携（コラボ）、よく知る）
広報の充実強化（発信力・発信量・行事案内・活動紹介・元気な活動者・表彰者）
自治会の共通課題の克服（役員任期・定着・後継育成・防災・美化活動等）
安心安全事業基金継続実施
人づくり担い手人探し（みんなでつながり、支えあい、みんなが担い手）：消防団増員
会則の改正

第 6 号議案

2022(令和4)年度 自治連合会予算(案)

会計期間：2022年4月1日～2023年3月31日

収入

(単位：円)

項目	前年度決算額	今年度予算額	摘要
繰越金	332,918	419,219	
会費	357,500	357,500	@250 × 1430世帯
報償金			
自治連合会	157,200	157,200	
自治会	1,175,350	1,175,350	
自治会長	132,550	132,550	
雑収入			
一斉清掃助成金	72,900	73,000	
わがまちづくり助成金	0	30,000	
日赤事務手数料	11,200	10,000	募金額×5%
小野学区社会福祉協議会	100,000	0	寄付金
和邇自治会	30,000	0	寄付金
公民館	5,873	0	寄付金
預金利息	3	3	
合 計	2,375,494	2,354,822	

支出

項目	前年度決算額	今年度予算額	摘要
報償金			
自治会 按分	1,175,350	1,175,350	自治会員数で按分
自治会長 按分	132,550	132,550	自治会員数で按分
按分金			
日赤事務手数料	11,188	10,000	各自治会へ按分
会費			
大津市自治連合会	45,000	45,000	
大津市北署防犯連絡協議会	10,000	10,000	
湖西連絡協議会	1,000	1,000	
事業費			
一斉清掃	72,790	73,000	
「歴史講座と歴史探訪」	0	33,000	
助成金			
北交通安全協会小野支部	50,000	50,000	
自主防災会	120,000	120,000	
自主防犯推進協議会	40,000	40,000	
子ども安全リーダー会	10,000	10,000	
小野文化協会	5,000	5,000	
小野学区安心安全事業基金	130,000	207,000	共用車(青パト)購入助成
協賛金			
妹子まつり	0	10,000	
小野神社	15,000	15,000	田植祭 大祭 養祭
志賀ブロック老人会	0	0	(小野学区)シニアクラブ解散
北部体育団体連絡協議会	5,000	5,000	
志賀観光協会	0	10,000	花火大会
市民運動推進会議	5,000	5,000	志賀わがまちづくり市民運動推進会議
大津市スポーツ協会	4,000	4,000	賛助会員
支援金			
志賀ブロック女性会	10,000	10,000	大津市地域女性団体連合会
子育てネットワーク志賀うりぼう	5,000	5,000	
諸経費			
渉外費	9,896	70,000	
広報費	20,084	10,000	自治通信発行
会議費	0	10,000	
交通費	25,100	40,000	
事務費	44,007	50,000	インキ・印刷用紙・振込手数料他
通信費	0	5,000	
予備費	10,310	50,000	
支 出 合 計	1,956,275	2,210,900	

次年度繰越金	419,219	143,922
--------	---------	---------

2022(令和4)年度 安心安全事業基金予算(案)

会計期間：2022年4月1日～2023年3月31日

■収入

(単位：円)

項目	前年決算	本年予算	摘要
前年度繰越金	128,424	773,748	
寄付・協力金	857,322	260,000	
共用(青パト)車廃車戻入金	67,611	0	
自治連合会から助成金	0	207,000	
預金利息	3	0	
合 計	1,053,360	1,240,748	

■支出

防災			
非常用飲料水	0	0	社協協力 2Lボトル90本 ¥23,400
非常食(1)	0	0	社協協力 50食×2セット ¥25,000
非常食(2)	0	0	社協協力 50食 ¥12,500
防災倉庫	0	200,000	38万円中20万円計上
トイレ・テント	178,200	0	トイレ等整備計画終了
予備費	0	0	
小計	178,200	200,000	
防犯			
共用(青パト)車任意保険	58,310	100,000	保険期間1年
共用(青パト)車運営保守費	0	7,000	
共用(青パト)車廃車関連	2,036	0	
共用(青パト)車購入費	0	870,000	税、保険及び付帯設備一切を含む
防犯カメラ設置費	0	0	
電気料金	39,746	39,600	稼働台数11台 @300円 300X11X12=39,600円
NTT電柱使用料	1,320	1,320	電柱年間使用料 @100円X12+消費税120=1320
防犯カメラ保守費	0	20,000	故障に備えた費用
予備費	0	80	
小計	101,412	1,038,000	
支 出 合 計	279,612	1,238,000	

次年度繰越金	773,748	2,748
--------	---------	-------

小野学区自治連合会会則

（目的）

第1条 本会は、住民自治の基本理念に基づき、地域住民の連帯を図り、福祉の向上と安全で住みやすい町づくりの推進を目的とする。

（名称・事務所）

第2条 本会は、小野学区自治連合会と称し、事務所を大津市小野市民センターに置く。

（本会の構成）

第3条 本会は、大津市小野学区（以下「学区」という）内の、朝日一丁目、朝日二丁目、湖青一丁目、湖青二丁目、水明一丁目、水明二丁目の各自治会（以下「単位自治会」という）をもって構成する。

（運営委員会）

第4条 本会は会長のほか、単位自治会の会長および副会長等から3人ずつ選出された18人の委員（以下「選出委員」という）が運営委員会を構成して運営する。

（事業）

第5条 本会は、第1条に掲げる目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 単位自治会の総合連携を図るとともにその活動を支援すること。
- (2) 関係する行政機関および組織・団体等との連携を確保すること。
- (3) その他、本会の目的を達成するために資すること。

（役員）

第6条 本会に次の通り役員を置く。

- | | |
|----------|-----------------|
| (1) 会長 | 1名 |
| (2) 副会長 | 3名 |
| (3) 事務局員 | 2名（うち事務局長1名を含む） |
| (4) 会計 | 1名 |

（役員の選出）

第7条 役員の選出は次の通りとする。

- (1) 会長は学区内に居住する者であって、本会が候補者を募り、自ら応募した者または、学区内居住者が推薦した者の中から、本会が選出する。
- (2) 会長を除く役員は、単位自治会会長の互選による。

（運営委員の任期）

第8条 運営委員会を構成する運営委員の任期は、次の通りとする。

- (1) 会長は2年とし、再任を妨げない。ただし、連続3期を超えることは出来ない。また、任期途中で交代する場合は、次期会長の任期は前会長の残任期間とする。
- (2) 会長を除く運営委員は1年とし、再任を妨げない。また、任期途中の交代は、会長の場合に準ずる。

（運営委員の任務）

第9条 運営委員の任務は次の通りとする。

- (1) 会長は、本会を代表し、かつ、統括する。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長に事故または支障がある場合は、事前の申し合わせによって代行する。
- (3) 事務局担当者は、会の事務を行う。

- (4) 会計は、会計事務を行う。
- (5) 役員以外の運営委員は、役員を補佐するとともに、運営委員会に参画する。

(会計監査)

第10条 本会に会計監査を置く。

- (1) 会計監査は、2人とし、前年度の選出委員から総会で選出する。
- (2) 会計監査の任期は1年とする。
- (3) 会計監査は会計の監査を行う。

(相談役)

第11条 本会に相談役を置くことができる。

- (1) 相談役は、会長が指名するものとする。
- (2) 相談役は、会長の諮問に応えるものとする。

(参与)

第12条 会長は、本会の目的を達成するために必要と認められる場合、連携する学区内各種団体の代表者等を参与として、本会に招き、意見を聞くことができる。

(部門別活動)

第13条 本会は、次に例示する部門別の活動を行うことができる。

また、自ら部門別活動を行う必要があると認めるときは、活動に関する規定を定めるものとする。

- (1) 防火・防災に関すること。
- (2) 地域の安全に関すること。
- (3) 社会福祉に関すること。
- (4) 「人権・生涯」学習に関すること。
- (5) 青少年育成に関すること。
- (6) 生活環境に関すること。
- (7) 体育活動に関すること。
- (8) 文化活動に関すること。
- (9) その他、必要と認められること。

(会議)

第14条 本会の会議は、総会、例会、臨時会、および役員会とし、次の通り開催する。

(1) 例会

ア 年度当初の例会は、運営委員のほか、会計監査、相談役および参与の出席を求めて行う総会とし、会長が召集し、開催する。

イ 総会の審議事項は、会則の改正、人事、事業計画、事業報告、予算及び決算報告等、本会の運営に関する基本的な案件とする。

ウ 総会の議長は、会長の司会によって総会出席者から選出する。

エ 総会を除く例会は、運営委員による月例会とし、毎月1回、会長が召集し、開催する。

オ 例会の議長は原則として会長が行う。ただし、支障がある場合は、事前の申し合わせによって、副会長の1人が代行する。

(2) 臨時会

ア 会長または2分の1を超える役員が要請した場合、会長または要請者の代表は、臨時会を召集し、開催することができる。

イ 臨時会の審議、議決等は例会と同じとする。

(3) 役員会

ア 役員で構成し、原則として会長が主宰する。会長に事故または支障がある場合は、事前の申し合わせによって、副会長の1人が代行主宰し、会議後、速やかに会長に結果を報告し、承認を得るものとする。

イ 役員会は、事務的な事項または早急に措置を講じる必要がある事項、並びに例会または臨時会の円滑な進行のため必要な事項について、協議を行うものとする。

(4) 運営委員以外の出席

会長または代行主宰者は、会議に会計監査、相談役、または意見を聞く必要があると認めた参与の出席を求めることができる。

(会議の成立等)

第15条 会議の成立要件は、次の通りとする。

(1) 総会、例会および臨時会は、各単位自治会からの選出委員1人以上を含む3分の2以上の運営委員の出席をもって成立し、決定は運営委員の多数決とする。ただし、可否同数の場合は、議長の決するところによる。

(2) 役員会は、役員（代理者を含む）3分の2以上の出席をもって成立し、決定は多数決とする。ただし、可否同数の場合は、議長の決するところによる。

(経費)

第16条 本会の運営に関する必要経費は、会費、補助金、寄付金およびその他の収入をもって充てる。

(会費)

第17条 各単位自治会からの会費は、単位自治会の1世帯あたり年額150円とする。

ただし、世帯数は前年度最新集計の単位自治会ごとの世帯数とする。

(会計年度)

第18条 本会の会計年度は、毎年3月1日から翌年2月末日までとする。

(付則)

この会則は、平成19年4月14日から施行する。

平成22年 4月 1日 一部改正

平成26年 4月27日 一部改正

平成28年 4月17日 一部改正

「小野学区安心安全事業基金」規約

第1条（目的）

安心安全なまちづくりと住民のよりよい生活環境の維持向上を促進する。

第2条（事業）

目的のために次の事業を行う。

- ①防火防災に係る事業
- ②防犯に係る事業
- ③交通安全に係る事業
- ④ゴミ問題をはじめ美化・景観などの環境に係る事業
- ⑤目的を推進するためのその他の事業

第3条（原資）

事業の原資は次の方法に拠る。

- ①自治会による戸別募金、または自治会一括拠金
なお、自治会未加入者へも協力依頼することとする
- ②街頭募金
- ③寄付金や協賛金

第4条（計画の決定）

事業の計画内容は、自治連合会定例会での自治会代表者による議論を踏まえ、連合会長が決定する。

第5条（会計）

滋賀銀行ローズタウン出張所に「小野学区安心安全事業基金」の口座を設け、小野学区自治連合会が管理し、年度毎に会計報告・監査を行う。

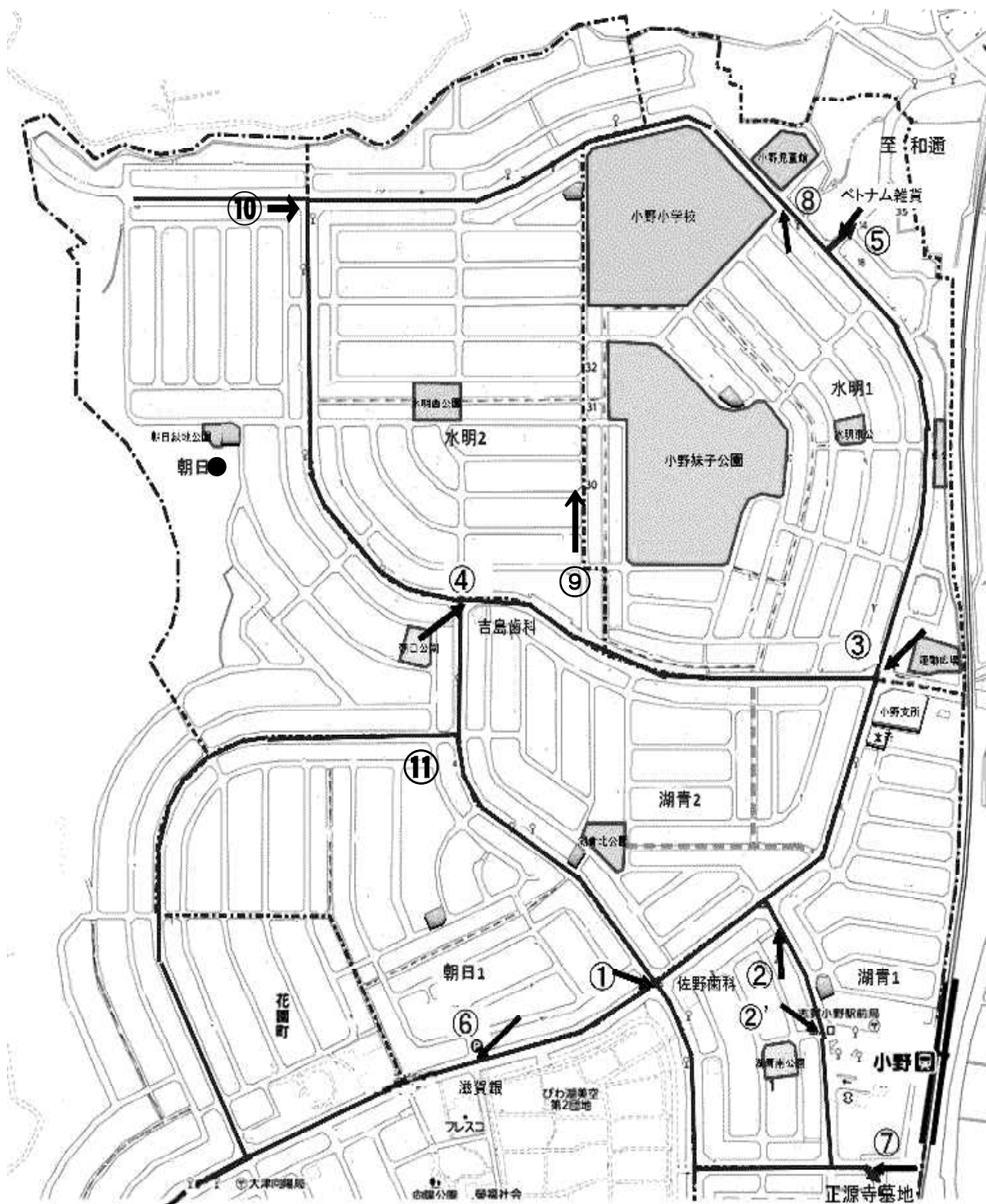
【付】

2017年4月22日 採択

【重要資料】 「2015（平成27）年度議案書 活動報告」

防犯カメラの設置について協議し募金を実施した中で、こうした事業の完遂のためには計画的な立案が必要であるとの認識で一致した。とりあえずは、当初計画した10台の防犯カメラ設置を目標とする。次年度では3台の設置を実現するために会員一人あたり200円相当額を自治会より徴収して原資とすることになった。今後、これをもって「防火防災、防犯と交通安全に係る事業を推進するための原資」とする。なお、その徴収金に関しては、各自治会の実情に従いながら、自治会に入っておられない方に自治会加入を勧誘すること、または協賛金を呼びかけることとした。

小野学区防犯カメラ設置場所位置図



—— 幹線

①② H27滋賀県貸与カメラ設置点

③④⑤ H27小野学区によるカメラ設置点

⑥～⑧ H28滋賀県貸与カメラ設置点

H27の②は②'へ場所変更

→ 矢印がカメラを設置する市街灯等のポール位置と撮影方向

⑨ H30年度 ⑩⑪ は令和元年度 小野学区によるカメラ設置点

参考 例年参画・協力する関係団体や諸事業（中止となったものを含む）

大津市自治連合会・理事会・研修会・意見交換会 / 北西ブロック自治連合会 / 志賀ブロック自治連合会 / 志賀ブロック4学区要望 / 西日本旅客鉄道西日本京都支社要望 / 小野学区自治連合会定例会・事務局会議 / まちづくり協議会設立準備会・運営委員会 / 大津市防犯協会 / 大津北警察署防犯連絡協議会 / 小野学区自主防犯推進協議会・青パト出動式 / 大津北警察署防犯連絡協議会・研修会 / 暴力団追放大津地区総決起大会 / 「交通安全地域総ぐるみ運動推進会議」 / 大津市消防局・北消防署・志賀分署 / 大津市消防出初式 / 大津市自主防災会・研修会 / 小野学区自主防災会 / 志賀地区自主防災研修会・情報交換会 / 小野学区社会福祉協議会・「長寿を祝うつどい」など / 民生児童委員・民生委員連絡協議会 / 各種団体募金 / 志賀健康いきいき祭 / 小野児童館まつり / 青少年育成区民会議 / 小野学区「人権・生涯」学習推進協議会 / 人権を考える大津市民のつどい志賀ブロック「秋の集会」 / 人権を考える大津市民のつどい 志賀ブロック / 「人権学習をすすめる市民のつどい」 / 大津市役所いじめ対策推進室 / 大津市北部学区体育団体連絡協議会 / 小野学区体育協会 / 小野学区文化協会 / 小野学区文化祭 / 4学区合同文化祭 / 志賀ブロック地域女性団体連合会 / いきいきサロン・老人会 / 子ども会 / 志賀南幼稚園「協力者会議」 / 小野小学校「協力者会議」 / 志賀中学校「協力者会議」 / 志賀中学校後援会 / 大津北交通安全協会 / 「春の全国交通安全運動」「秋の(同)」 / 志賀わがまちづくり市民運動推進会議・地域子育て推進協議会 / 比良山麓子ども会議 / 小野妹子神社大祭・小野神社奉賛会「しとぎ」祭・「遣隋使小野妹子のふるさと和邇」事業実行委員会 / ごみ減量と資源再利用推進会議 / リサイクルフェア / ノーポイ運動 北部ブロック / 大津市北部廃棄物最終処分場運営連絡会 / 男女共同参画をすすめる市民フォーラム / 大津市女性大会 / 琵琶湖を美しくする運動 / 社会就労センターあおぞら / 和邇すこやか相談所・事例検討会 / 地域安全連絡所代表者研修会 / 琵琶湖市民一斉清掃 / 愛のパトロール啓発活動 / 暴力排除推進協議会 / 「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり県民大会 / 「暴力団追放滋賀県民大会」 / 比良ゴルフ倶楽部 …… 等々その他 多数



監修 石井謙治

原画制作 谷井健三

小野駅はＪＲ湖西線の新駅として開業した。京阪電鉄が開発した「びわ湖ローズタウン」の最寄り駅として、京阪電鉄の全額負担で設置された請願駅であった。

この陶板画は、１９８８年（昭和63年）１２月４日、当初小野駅に掲出された。開業を記念して京阪電鉄が信楽の大塚オーミ陶業株式会社で制作して旧志賀町に寄贈したものである。開業と同時に小野駅改札口の南側壁面に掲架され、通勤する住民を長い間みつめてきた。画は地元の画家が渾身込めた模写画である。

２０１７（平成29）年５月１５日、ＪＲ堅田駅長よりロビー改修工事のため陶板画の処理を依頼され、大会議室に保管することにした。以後、生涯学習課と再掲出について協議を続けた。

２０１９（令和元）年３月１２日、生涯学習課・自治協働課と協議の末、再掲架が決定した。３月２０日、小野市民センター入口右壁面へ設置した。施工業者は西幸建設である。３月２３日、行政財産使用許可申請書[第30号関係/R2.4.1~R5.3.31]を提出した。管理者は小野学区自治連合会である。

３月２８日、１０時、「遣隋使小野妹子祈念 陶板画除幕式」を行った。

尚、この画は、遣隋使船の資料画が現存しないため１２世紀の「吉備大臣入唐絵詞」（ボストン美術館所蔵）の遣唐使船をモデルにして書かれている。